

2021年9月9日

「当センターでの急性膿胸に対する実態調査と治療経過に関する検討」

1. 研究の対象

2019年4月1日から2021年3月31日の間に当センターで急性膿胸と診断された患者さん

2. 研究目的・方法

「目的」 膿胸は胸膜腔内に膿の貯留した状態であり、罹患期間が3か月未満の場合には急性膿胸と定義されます。急性膿胸は医学の発展が著しい現在でも比較的致死率の高い疾患であり、早急な対応が必要とされています。一般的に経験する疾患にもかかわらず、その背景・治療経過に関する実態についてのまとまった報告は少ない。今回、救急患者の受け入れの非常に多い当センターでの急性膿胸患者の背景・治療経過について後方視的に検討し、適切な診療の手助けとなる臨床的因子を抽出します。

「方法」 電子カルテ上で年齢・性別・入院期間・入院形態・入院診療科・背景疾患・治療内容・治療経過などの情報収集をします。

「研究期間」 承認後～2022年5月31日

3. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢・性別・入院期間・入院形態・入院診療科・背景疾患・治療内容・治療経過等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター呼吸器内科

研究責任者：田中 智

電話 06-6692-1201(代)